

## 》 東北地方の建設投資

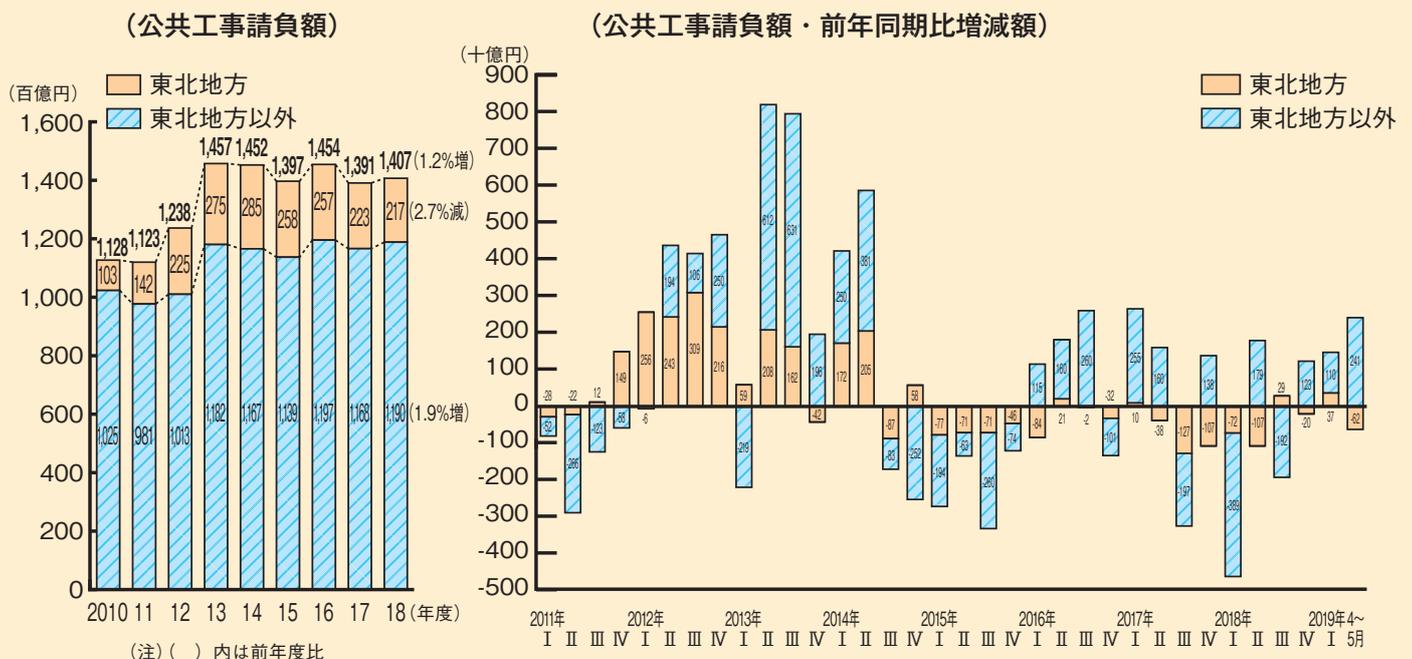


(注) 1. 2017、18年度は見込み額、19年度は見通し額  
 2. 東北地方：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県  
 3. ( )内は前年度比

資料出所：国土交通省「建設投資見通し」

東日本大震災後、復旧・復興需要を背景に東北地方における建設投資が増加した。特に土木投資の増加が顕著であり、震災から9年目となる19年度においても高水準の見通しとなっている。

## 》 東北地方の公共工事



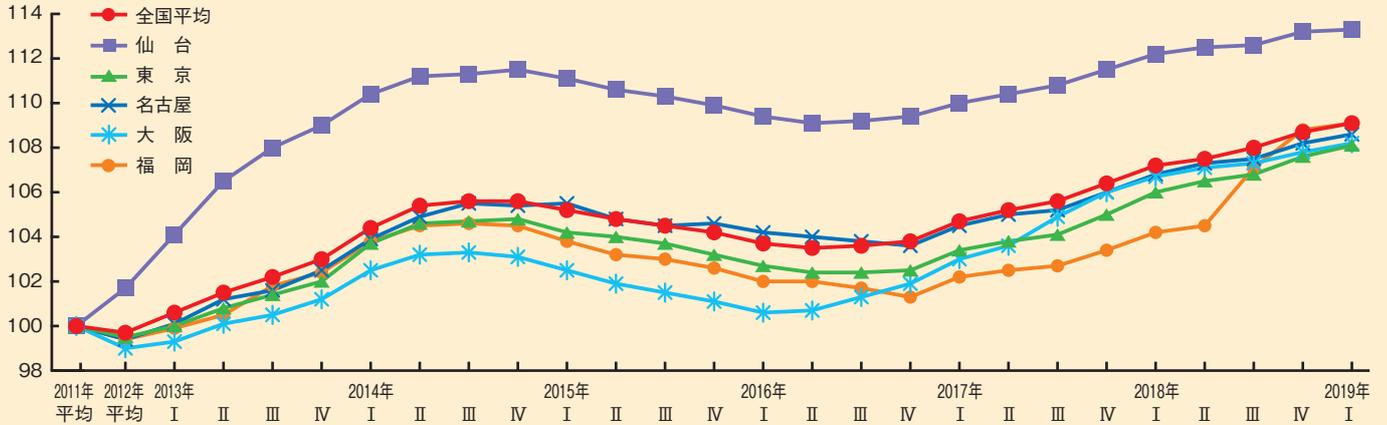
(注) ( )内は前年度比

資料出所：北海道建設業信用保証(株)、東日本建設業保証(株)、西日本建設業保証(株)「公共工事前払金保証統計」

減少傾向が続いていた東北地方の公共工事請負額は、震災復旧工事の本格化により2011年度を底に増加に転じ、2014年度には2兆8,500億円まで増加した。2018年度も2兆1,700億円と、依然として高水準を維持している。



## 》 都市別資材価格指数

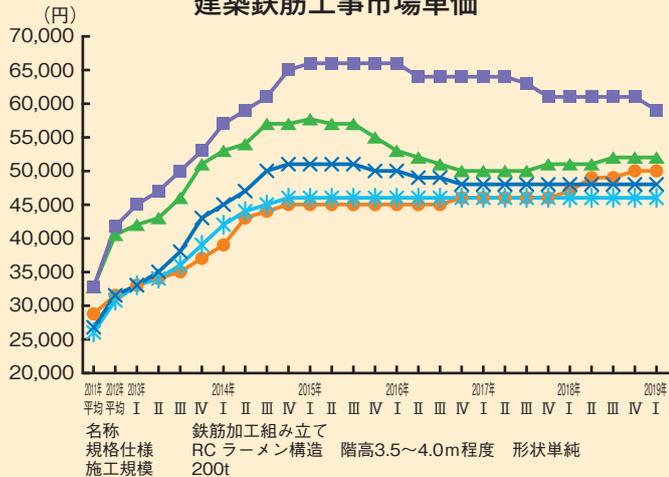


(注) 建設資材物価指数：各都市2011年平均=100

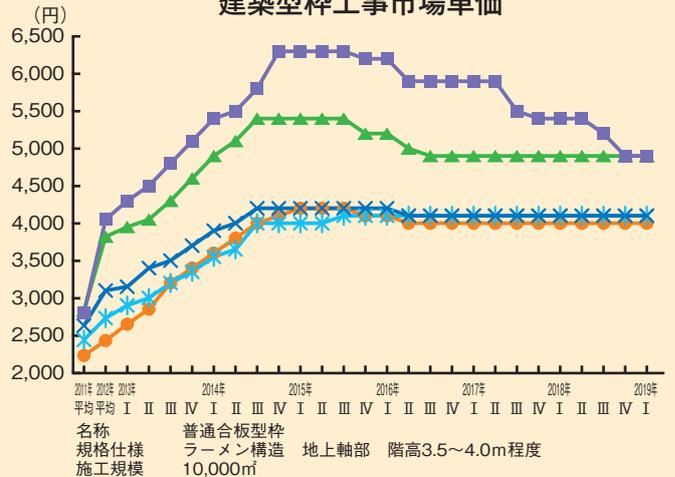
資料出所：建設物価調査会

## 》 都市別工事市場単価

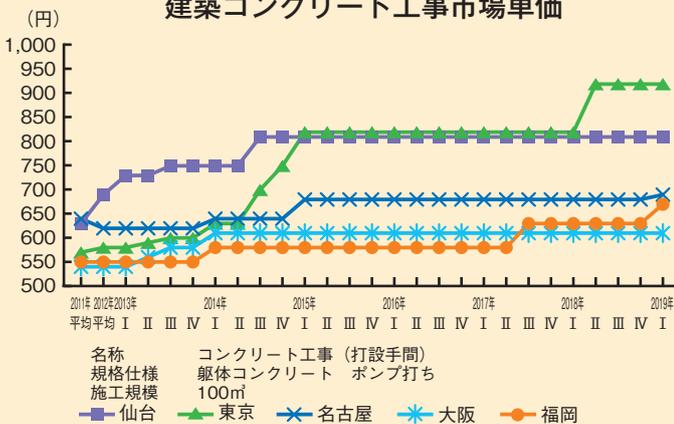
### 建築鉄筋工事市場単価



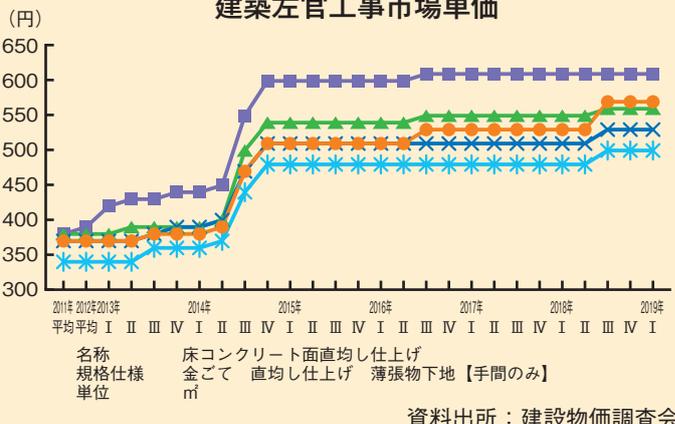
### 建築型枠工事市場単価



### 建築コンクリート工事市場単価



### 建築左官工事市場単価



資料出所：建設物価調査会

復旧・復興工事の増加に伴い、東北地方を中心に建設資材価格の上昇が続いてきたが、15年に入り資材価格は下落するとともに、建築工事市場単価も横ばいに転じた。16年に入って資材価格は再び上昇に転じたが、建築工事市場単価はいずれも横ばい状態、あるいは、下落気味となっている。